

欠損歯列補綴咬合学講座
(Department of Removable Prosthodontics and Occlusion)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Komasa S, Hashimoto Y, Taguchi Y, Nakano Y, Xing H, Miyake A, Kanemura Y, Kusumoto T, Nishizaki H, Okazaki J. Adsorption of platelet-rich plasma on the surface of titanium and zirconia measured with QCM sensors. *J Osaka Dent Univ* 2013 ; 47(2) : 215-220.
2. Miyake A, Komasa S, Hashimoto Y, Kusumoto T, Fujiwara I, Taguchi Y, Nishizaki H, Komasa Y, Okazaki J. Fabrication of PMMA QCM sensor. 日本口腔リハビリテーション学会雑誌 2013 ; 26(1) : 22-29.
3. 楠本哲次, 小正 聡, 田口洋一郎, 岡崎定司. 純チタン金属表面に析出させたナノ構造が骨髄細胞の初期接着に与える影響について. 日本口腔リハビリテーション学会雑誌 2013 ; 26(1) : 43-50.
4. Shinhara T, Maeda T, Hong G*, Nishizaki H, Okazaki J. Influence of chlorine dioxide on the physical properties of denture base materials. *Asian Pac J Dent* 2013 ; 13(2) : 27-35.

2) 学会発表

1. 金村優吾, 坂井大吾, 小正 聡, 苏 英敏, 西崎 宏, 岡崎定司. ラットを用いた金属表面構造に対する in vivo 評価法の確立. 第7回日本ナノ・バイオメディカル学会大会・総会 2013. 1. 24 京都市.
2. 三宅晃子, 小正 聡, 岡田正弘, 橋本典也, 西崎 宏, 武田昭二, 岡崎定司. 義歯表面を模倣したポリメチルメタクリレート QCM センサ. 第5回日本義歯ケア学会学術大会 2013. 1. 27 大阪市.
3. 新原拓也, 前田武志, 洪 光*², 王 維奇*², 西崎 宏, 岡崎定司. 二酸化塩素が義歯床用レジンに与える影響. 第5回日本義歯ケア学会学術大会 2013. 1. 27 大阪市.
4. 中野蓉子, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 邢 鶴琳, 楠本哲次, 西崎 宏, 武田昭二, 岡崎定司. ラットの血管内皮細胞に影響を与える純チタン金属表面に析出させた TNS 構造について. 平成 24 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2013. 3. 3 大津市.
5. Kusumoto T, Taguchi Y, Komasa S, Nishida H, Fujino T, Takeda S, Tanaka M, Kawazoe T. Development of titanium nanostructure surface reforming on cell initial adhesion. 91st General Session & Exhibition of the IADR 2013. 3. 23 Seattle, Washington, USA.

6. Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Nakano Y, Kusumoto T, Takeda S, Tanaka M, Okazaki J. Bioactivity of nanostructure on titanium surface modified by chemical processing at room temperature. 91st General Session & Exhibition of the IADR 2013. 3. 23 Seattle, Washington, USA.
7. Taguchi Y, Takahashi S, Tominaga K, Komasa S, Yasui N, Tanaka A, Umeda M. Fibroblast cells treated with an emdogain derived oligopeptide in vitro. 91st General Session & Exhibiton of the IADR 2013. 3. 23 Seattle, Washington, USA.
8. 藤野智子, 田口洋一郎, 小正 聡, 西田尚敬, 楠本哲次, 武田昭二, 岡崎定司, 田中昌博. 浸漬時間の変化がナノ構造を析出した純チタン金属表面上の生体適合性に与える影響. 日本補綴歯科学会設立 80 周年記念第 122 回学術大会 2013. 5. 18 福岡市.
9. 中野蓉子, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 邢 鶴琳, 西崎 宏, 武田昭二, 岡崎定司. ナノ構造制御したチタン表面がラットの血管内皮細胞に与える影響について. 日本補綴歯科学会設立 80 周年記念第 122 回学術大会 2013. 5. 18 福岡市.
10. 三宅晃子, 小正 聡, 西崎 宏, 藤原 到, 小正 裕, 岡崎定司. 義歯表面の洗浄における測定ツールの開発について. 日本老年歯科医学会第 24 回学術大会 2013. 6. 6 大阪市.
11. 邢 鶴琳, 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 中野蓉子, 高橋幸達, 楠本哲次, 西崎 宏, 梅田 誠, 岡崎定司. 純チタン金属のアルカリ溶液の濃度変化がラットの骨髄細胞の硬組織分化誘導能に与える影響について. バイオインテグレーション学会第 3 回学術大会・総会 2013. 6. 23 札幌市.
12. 吉川美弘, 加山智規, 廣田秀逸, 池尾 隆. 骨芽細胞のスフィンゴミエリン合成酵素が破骨細胞分化に及ぼす影響. 第 8 回スフィンゴセラピー研究会 2013. 7. 13 加賀市.
13. 加山智規, 吉川美弘, 池尾 隆, 岡崎定司. 骨芽細胞のスフィンゴミエリン合成酵素 2 (SMS2) が RXR 発現に及ぼす影響. 第 11 回日本再生歯科学会学術大会・総会 2013. 8. 31 東京.
14. 小正 聡, 田口洋一郎, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. 純チタン金属の濃アルカリ溶液への浸漬時間の変化がインプラント周囲組織の硬組織形成に与える影響について. 第 43 回日本口腔インプラント学会・学術大会 2013. 9. 14 福岡市.
15. Fujino T, Taguchi Y, Komasa S, Sekino T^{*3}, Tanaka M. Cell differentiation on nanoscale features of the titanium surface: effects of deposition time in NaOH solution. 15th Biennial Meeting of the International College of Prosthodontists 2013. 9. 19 Torino, Italy.
16. Xing H, Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Kusumoto T, Nishizaki H, Guo Tianwan^{*4}, Okazaki J. The effects of titanium surfaces with nano-network structures, generated through various alkali concentrations treatment, on osteoblastic differentiation. 15th Biennial Meeting of the International Colledge of Prosthodontists 2013. 9. 20 Torino, Italy.
17. Nakano Y, Komasa S, Taguchi Y, Nishida H, Nishizaki H, Okazaki J. Effect of nanostructure modified titanium surface of rat vascular endothelial cells. 15th Biennial Meeting of the International Colledge of Prosthodontists 2013. 9. 21 Torino, Italy.

18. 新原拓也, 前田武志, 洪 光*, 王 維奇*², 西崎 宏, 岡崎定司. 二酸化塩素が義歯床用材料の物性に与える影響. 第 62 回日本歯科理工学会学術講演会 2013. 10. 19 新潟市.
19. 小正 聡, 田口洋一郎, 西田尚敬, 邢 鶴琳, 藤野智子, 楠本哲次, 西崎 宏, 田中昌博, 岡崎定司. チタン QCM センサを利用したナノシート構造の解析. 第 27 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2013. 11. 10 横浜市.
20. 小出 武, 松本尚之, 岡崎定司, 田中昌博, 林 宏行, 森田章介, 覚道健治. 大阪歯科大学附属病院複合型臨床研修プログラムで実施したホームルームの意義-問題事例の調査-. 第 6 回日本総合歯科協議会総会・学術大会 2013. 11. 16 東京.
21. 新原拓也, 前田武志, 洪 光*, 西崎 宏, 岡崎定司. 二酸化塩素が義歯床用材料の物性に与える影響. 平成 25 年度日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会 2013. 11. 23 大阪市.
22. 藤野智子, 田口洋一郎, 小正 聡, 関野 徹*³, 田中昌博. 水酸化ナトリウム溶液への浸漬時間変化がナノ構造を析出させたチタン表面上の細胞分化に与える影響について. 第 541 回大阪歯科学会例会 2013. 12. 14 枚方市.
23. 金村優吾, 坂井大吾, 小正 聡, 関野 徹*³, 岡崎定司. 室温化学合成法で表面処理された純チタンインプラントの in vivo レベルでの挙動評価. 第 541 回大阪歯科学会例会 2013. 12. 14 枚方市.
24. 中野蓉子, 小正 聡, 田口洋一郎, 関野 徹*³, 岡崎定司. 水酸化ナトリウム水溶液によりチタン表面に析出したナノ構造がラット血管内皮細胞の初期接着および遺伝子発現に与える影響について. 第 541 回大阪歯科学会例会 2013. 12. 14 枚方市.

臨床症例報告

1) 学会発表

1. 土居 聖. 前歯部咬耗症による審美障害を改善した 1 症例. 平成 24 年度日本補綴歯科学会関西支部学術大会 2013. 3. 3 大津市.

総説

1. 土居 聖, 前田武志, 岡崎定司. レジン床と歯肉の色の調整法 (Q&A). *Dental Diamond* 2013 ; 38 (15) : 110-111.
2. 岡崎定司. 訪問診療を視野に入れた総義歯臨床のチェックポイント. *日本歯科医師会雑誌* 2013 ; 66 (1 付録) : 23-25.

* 東北大学歯学部歯学イノベーションリエゾンセンター

*² 東北大学大学院

*³ 東北大学

*⁴ The Fourth Military Medical University, China